



京都工学院

Student Times

VOL.01

発行/2019年6月7日 発行者/企画広報部

<京都工学院 Student Timesとは>

京都工学院高校の学校行事・部活動・地域連携・資格取得・顕彰等を広報することを目的とした「学校広報誌」です。

入学式 祝 4期生入学 4/8

若草の芽も伸び、桜の花も満開に咲き誇る春爛漫の良き日(4/8)に入学式を挙行いたしました。多数のご来賓の方の出席を賜り、校長式辞では、大きく三点についてメッセージが熱く語られました。

一つ目は何となく大学に進学するといった進路を先送りにせず、本校での三年間で何を身に付けなければならないかを常に考え、そのために必要と思うことに自ら挑戦してほしい。

二つ目に、現在、生産拠点だけでなく開発拠点も海外へ流れ、多くの日本の若者が余るような時代になっている状況の中で、一喜一憂することなく着実な歩みを進めてほしい。まさに「**脚下照顧**」、自分の置かれた立場や、自分自身の足下を見よという禅の言葉が紹介されました。

三つ目は、これから先に逆境に陥ってもそれを逆用する、何がきっかけで新たな発見があるかわからない。物事が順調に進んでも油断せず、いろいろなことに右往左往しない、「人間万事塞翁が馬(中国の故事)」を肝に銘じてほしい。

教職員一同、新入生の皆さんがこれらの目標を達成するプロセスを全力でサポートしていきます。あらためて**4期生の皆さん入学おめでとう**。



校門前の桜



1学年代表挨拶



1学年担任団の紹介

1学年 宿泊オリエンテーション

宿泊オリエンテーションでは、入学直後の宿泊研修により、高校生活へのスムーズな導入を図るとともに、高校生としての自覚を促し、学習や生活の心得を身に付けます。また、グループ学習「**プレSEMI**」の体験を通して、主体的に学ぶ態度を養います。

- 日程 4月15日(月)~16日(火) 1泊2日
- 行先 京都市野外活動施設 花背山の家
- 参加 1学年241名

「プレSEMI」では、**ホームルーム・学科・分野を超えた混合チーム**を編成成します。まずは「大きなテーマ」の選択から、自分たちで「具体的なテーマ(問題点)」を設定し、一気に解決案をひねり出します。**柔軟な発想とお互いの協働が不可欠**です。そして、自分たちが苦勞の末にたどりついた「問題点とその解決案」を、どうすれば他者に上手く伝えることができるか? 聞く立場の側になって、見せ方や伝え方の内容と表現を考えます。



グループ活動



発表の様子

卓球部

5月3~5日の日程で開催された「**春季高等学校卓球選手権大会**」の結果、団体戦の部において、**1次予選のリーグ戦D1グループ1位通過(3戦全勝)**を果たしました。**創部以来初めての快挙**となります。

残念ながら、5月19日(日)に島津アリーナ京都で行われた決勝トーナメントでは、敗退してしまいましたが、今後の成長が期待されます!

引き続きご声援をよろしくお願いいたします!!



D1グループを1位通過したメンバー



国際交流 HAMILTON BOYS' HIGH SCHOOL (New Zealand)

先日、**ニュージーランドのハミルトンボーイズ・ハイスクールのラグビー部**が来日し、スポーツにおける国際交流を通して豊かな人間性を養うことを目的に**国際親善試合**を下記のとおり開催しました。

- 日時 4月16日(火) 17:30~18:30
- 場所 本校第1グラウンド
- 来校 HAMILTON BOYS' HIGH SCHOOL (New Zealand)
生徒32名ほかスタッフ

ノーサイドの後は、本校カフェテリアでアフターマッチファンクションが催され、両チームのメンバーが試合内容を称え合って記念品とエールを交換しました。その後、**ラグビー部員の各家庭にてホームステイ**を行い、翌日は伏見稲荷大社を散策後、午後から**書道の授業体験**を通して友好親善を深めました。



親善試合の様子 その1



親善試合の様子 その2



書道の授業体験



ハミルトンボーイズ・ハイスクール 生徒の作品



ボート部

5月3~6日の日程で開催された**朝日レガッタの結果**を報告します。
今年で72回目となる歴史ある朝日レガッタに**本校ボート部は6種目7クルーが出漕しました。**

その中でも、**野村・永利ペア**が**高校男子ダブルスカルの種目で見事優勝し、京都工学院高校として初優勝**しました。予選から順当に勝ち上がり、決勝では中盤までリードしていましたがラストスパートで2位に追いつかれながらも逃げ切り0.6秒差の薄氷の差を制しての**1位**となりました。

他の部員たちも準決勝に進出するクルーもあり、チームとしても成長しています。



大会の様子



優勝を決めた野村・永利ペア



剣道部

6月18日(土)、久御山高校で開催されました**第72回京都府高等学校総合体育大会**に、本校剣道部が出場し、男子団体の部で**3位に入賞**しました。
1, 2年生チームでの団体戦の出場となりましたが、生徒たちはよく頑張り、3位入賞を勝ち取ってくれました。

- 先鋒: **松田 瞬 (1年)**
- 次鋒: **谷岡 武太 (2年)**
- 中堅: **中原 秀太 (1年)**
- 副将: **末武 拓大 (2年)**
- 大将: **岡 泰平 (1年)**



入賞を決めた生徒たち



大会の様子

引き続きご声援をよろしくお願い致します！



陸上競技部

●「京都府高校春季陸上競技大会」

4月14日(日)、「京都府高校春季陸上競技大会」に参戦しました。京都工学院高校4期生を交え、三学年で闘いに挑みました。2名の生徒が8位内に入賞、京都インターハイに向け弾みをつけました。

■日時 4月14日(日)

■会場 西京極陸上競技場

■戦績 **3年 水谷颯佑**(椋原中出身)男子5000m競歩 **7位入賞** **2年 嶋奏一郎**(詳徳中出身)男子5000m競歩 **8位入賞**

●「京都府高校総体」

5月18日(土)～19日(日)「京都府高校総体」に参戦しました。京都工学院高校として、三学年揃い踏みで闘いに挑みました。保護者や地域、学校からの応援・サポート受け、すべての学年で上位入賞者を出すことができました。

■日時 5月18日(土)～19日(日)

■会場 西京極陸上競技場

■戦績 ・**嶋奏純太**(嵯峨中出身)男子1年 5000m競歩 **2位入賞** ・**山川二殿**(松原中出身)男子1年 5000m競歩 **3位入賞**
 ・**石川 哲**(太秦中出身)男子1年 走幅跳 **3位入賞** ・**嶋奏一郎**(詳徳中出身)男子2年 5000m競歩 **3位入賞**
 ・**水谷颯佑**(椋原中出身)男子3年 5000m競歩 **優勝** ・**吉田崇浩**(精華西中出身)男子3年 5000m競歩 **5位入賞**

3年水谷颯佑は、本大会において**創部以来初の優勝者**となりました。

●「京都府高等学校陸上競技対校選手権大会(京都インターハイ)」

5月31日(金)～6月2日(日)「京都府高等学校陸上競技対校選手権大会(京都インターハイ)」に参戦しました。市内ブロック予選を勝ち抜いた生徒の出場者は、本校として過去最多となり、新設校において創部から四年目、京都工学院高校として初優勝者を輩出しました。また、近畿インターハイへの進出者も、初めて複数名出ています。

■日時 5月31日(金)～ 6月2日(日)

■会場 西京極陸上競技場

■戦績 ・3年 **水谷颯佑**(椋原中出身)男子5000m競歩 **優勝(近畿インターハイ進出)**
 ・3年 **和田一輝**(長岡中出身)男子400mハードル **2位入賞(近畿インターハイ進出)**
 ・3年 **吉田崇浩**(精華西中出身)男子5000m競歩 **出場** ・2年 **東 祐仁**(修学院中出身)男子3000mSC **出場(自己ベスト更新)**
 ・2年 **嶋奏一郎**(詳徳中出身)男子5000m競歩 **出場**
 ・男子4×100mリレー (**石川哲・和田一輝・柿本隼人・紅谷輝大**) **出場(チームベスト更新)**
 ・男子4×400mリレー (**紅谷輝大・和田一輝・柿本隼人・東祐仁**) **出場(チームベスト更新)**

3年水谷颯佑は、当該大会において**創部以来初の優勝者**となりました。**応援・サポート、ありがとうございました。**

次戦(6/13～6/16)はいよいよ、「近畿高等学校陸上競技選手権大会(近畿インターハイ)」が長居陸上競技場(大阪)で開催されます。**チーム工学院一丸となって、全国インターハイへの扉を開きます。** ※写真は、ピンクと青のユニフォームが京都工学院高校です。



大会の様子



京都府高校総体表彰者



京都府高校総体表彰式



京都インターハイ表彰式

ラグビー部

5月26日(日)に西京極陸上競技場で**京都府総合体育大会ラグビーの部 決勝戦**が行われました。後半まで優位にゲームを展開していたものの、ロスタイムに最後の1プレイで逆転トライを喫し、京都成章高校に17対19で惜敗しました。

生徒、保護者をはじめ教職員の皆様、暑い中を会場まで駆けつけてくださり、最後まで大きな応援をありがとうございました。

来月6月には7人制の全国大会京都府予選、夏を越えて秋の11月には全国大会の京都府予選と続きます。全国大会に出場し、京都工学院高校でも**日本一を目指して**参ります。**引き続きラグビー部への熱いご声援よろしくお願いします。**



決勝戦の様子



京都新聞朝刊・令和元年5月27日

バスケットボール部

5月3日(金)、山城総合運動公園で令和元年度**第72回全国高校総合体育大会 京都府予選兼第66回近畿高校バスケットボール大会京都府予選**が開催されました。北陵高校と対戦し、健闘したものの敗退しました。

また、5月18日(土)には、同志社高校にて令和元年度**京都府高校総合体育大会 1年生の部**が開催され、西乙訓高校には力及ばず敗退しました。

今後は夏の市立大会に向けて、京都工学院高校のバスケットボール部を盛り上げていきます。**ベスト16を目標とし、「一致団結」**練習に励んで行きます。**引き続き温かいご声援のほど、よろしくお願いします。**



大会の様子および練習風景